

学会誌名	タイトル	筆者	共著者	巻・号・ページなど
日本受精着床学会雑誌	異常分割胚の臨床成績および出産予後—Direct Cleavage 由来胚からも健常児を得ることができる—	近藤史哉	北坂 浩也,福永 憲隆,浅田 義正	39(1): 1-5, 2022
日本卵子学会雑誌	非遠心型精子処理デバイスの導入と展望	辻暖永	福永 憲隆,浅田 義正	Vol. 38 (2), 55-59, 2021
Nagoya Journal of Medical Science	A case of abdominal migration of the testes presenting with azoospermia	Hatsuki Hibi	Miho Sugie, Tadashi Ohori and Yoshimasa Asada	83. 195-199, 2021
東海産科婦人科学会雑誌	続発性不妊症における無精子症の検討	本田理貢	杉江 美穂,日比 初紀,井上 大地,浅田義正	Vol.58, 85-88, 2022
日本受精着床学会雑誌	流産絨毛染色体検査結果とその後の妊娠予後についての検討	小野 史子	吉岡陽子、榊原嘉彦、鈴木崇公、本田理貢、石田千晴、水野理恵、近藤麻奈美、渋谷伸一、井上大地、羽柴良樹、浅田義正	39(1): 47-52,2022
Nagoya Journal of Medical Science	Secondary male infertility:the importance of the urological assessment for couples who desire children in later life	Hatsuki Hibi	Miho Sugie, Tadashi Ohori, Megumi Sonohara,Noritaka Fukunaga and Yoshimasa Asada	84. 133-138, 2022
日本受精着床学会雑誌	全碗転座t(20;22)(p10;p10)の着床前診断の1例	石田 千晴	吉岡陽子、榊原嘉彦、鎌田美佳、若松侑子、水野理恵、近藤麻奈美、小野史子、渋谷伸一、井上大地、羽柴良樹、浅田義正	38(2):264-268,2021
日本受精着床学会雑誌	Robertson型転座と相互転座の保因者夫婦に対して着床前診断を施行し高頻度モザイク胚で妊娠が成立した1例	若松侑子	吉岡陽子、榊原嘉彦、石田千晴、鎌田美佳、水野理恵、近藤麻奈美、小野史子、渋谷伸一、井上大地、羽柴良樹、浅田義正、宮井俊輔、森山育美、倉橋浩樹	38(2):259-263,2021